

R7年度_保育所等訪問支援ゆうゆう

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援ゆうゆう		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年3月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年3月10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○訪問先施設評価実施期間	令和7年2月10日		～ 令和7年3月10日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和年 3月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	放課後等デイサービスとの多機能型事業所である。	放課後等デイサービスと併用をいただいている方に関しては、学校等の様子や状況を踏まえた上で、通所時の支援が出来る。顔見知りの職員が訪問支援を行うことで、早い段階から関係性を作れる。	訪問先の先生方と連携をさらに深めることで、共通理解を持って個々のケースに向きあっていきたい。
2	運営母体が社会福祉法人である。	法人内に他事業も複数あるため、様々な角度からの知見を得ることができる。また、運営を滞りなく行うことができている。	法人の中の一事業として、果たすべき保育所等訪問の役割を進めていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部への事業周知が足りていない。	進学に伴い、契約終了の方も出てきた。近隣の小学校との繋がりも今後深めていきたい。	学校や保育所等へ出向き、保育所等訪問支援というサービスがあるということを発信していきたい。また、困り感のある方に繋げていきたい。
2	職員のスキルアップ	開所して1年半ほど経つが、体制変更による訪問支援員の入れ替わりや、契約者数の少なさもあり、紺後も職員のスキルアップが必須である。	今後も外部、内部研修に積極的に参加し、研鑽に努めたい。
3			

R7年度_保育所等訪問支援ゆうゆう

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	保育所等訪問支援ゆうゆう
------	--------------

公表日

令和7年 3月 12日

利用児童数

2人 回収数 1

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1					
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。		1				プライバシーに配慮した環境を整えてまいります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1					
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	1					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	1					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	1					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	1					
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	1					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	1					
保護	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	1					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	1					
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思えますか。	1					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1					

者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1				
	18	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1				
	19	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1				
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1				
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	1				
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。		1			訪問先施設と連携を取りながら緊急時には対応してまいります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。		1			今後もお子さまの安全確保をしっかりと行いながら支援を行ってまいります。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。		1			その都度お子さまの気持ちに寄り添いながら実施してまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	1				

R7年度_保育所等訪問支援ゆうゆう

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和7年3月12日

保育所等訪問支援ゆうゆう

利用児童数

令和7年3月15日

回収数 2

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1	1		・学校での困りごとを相談することができ、とても助けられました。・その場にはないので分かりません。	こちらこそいつもありがとうございます。今後も特性に応じた説明等ができるよう、努めていきたいと思っております。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	1			
5	事業所からの支援に満足していますか。	2			とても助かっていました。ありがとうございます。	こちらこそ、少しでも子ども達のためになっていれば幸いです。ありがとうございます。今後ともよろしく願い致します。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	

R7年度_保育所等訪問支援 ゆうゆう

事業所における自己評価結果

事業所名		保育所等訪問支援ゆうゆう		公表日		R8年 3月 12日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要 だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境 制・ 整 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。		4	特に教具教材は使用していない。	今後、利用の方に合わせた有効な教具教材があれば使用していきたい。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	4		適切である。		
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4		放デイとの多機能であり、どちらの事業も利用されているため、放デイ職員とも連携がとれている。	今後も放デイと協力していきたい。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		改善につなげることができている。	今後も、面談や保護者会等でこまめに保護者や利用者の意向を把握する時間をもっていきたい。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		職員全体で共有するよう朝の会等を実施している。	今後も続けていきたい。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4	第三者評価は行っていない。	今後検討したい。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		どの研修も意欲的に参加することができている。	今後も外部研修や、法人研修、事業所内研修を通してスキルアップを行っていきたい。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4		半年に一回以上作成している。	今後も続けていきたい。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		関わる職員でモニタリングの機会を持ち、計画作成を行い支援を実施している。	今後も続けていきたい。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4		一回の訪問毎に連携会議を行っている。	今後も続けていきたい。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		職員間で共有し、計画に沿った支援をしている。	今後も続けていきたい。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		法人で統一したアセスメントシートを用いている。また、特性に応じたアセスメントも細かく観察している。	今後も続けていきたい。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4		ガイドラインを読み込み、具体的な支援内容を設定している。	今後も続けていきたい。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		共有しながら計画的に行うようにしている。	今後も続けていきたい。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		連携しながら対応することができている。	今後も続けていきたい。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		翌日の朝の会で共有する機会を設けている。	今後も続けていきたい。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4		尊重するようにしている。	今後も続けていきたい。
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4		すぐに記録し改善に努めている。	今後も続けていきたい。
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4		その都度確認し見直しを行っている。	今後も続けていきたい。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		積極的に参加することができている。	今後も続けていきたい。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4		連携をとるようにしている。	今後も続けていきたい。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4		しっかり共有するようにしている。	今後も続けていきたい。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		4	参加させる機会を設定できなかった。	今後は子ども医療センターや他外部研修等を活用していきたい。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	1	自立支援協議会の中の子ども部会に参加した。	今後も続けていきたい。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	4		日頃から細かく共有するようにしている。	今後も続けていきたい。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4		2月に保護者勉強会を催し、SSTを取り扱った。	今後も、利用者保護者の方のニーズに合わせた研修や、保護者同士が話せる場を作っていきたい。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4		契約時や、面談時にお伝えしている。	今後も続けていきたい。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4		訪問支援開始時前や、支援会議時にお伝えしている。	今後も続けていきたい。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4		面談をし、確認しながら作成している。	今後も続けていきたい。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4		面談をし、確認同意を得ている。	今後も続けていきたい。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4		その都度対応することができている。	今後も続けていきたい。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4		保護者会を開催し、交流する機会をもった。	今後も保護者会等を企画し、交流する機会をもっていきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		適切に対応することができている。	今後も続けていきたい。

	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		なかなか発信できていないので、今後さらに活用していきたい。	Instagramでの発信や通信の発行を行っているが、今後さらに増やしていきたい。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		法人のマニュアルに沿い、日頃から気を付けている。	今後も続けていきたい。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		情報共有を行うようにしている。	今後も続けていきたい。
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4		訪問先の学校教諭から出向いていただけなど、関係性をとりながら行っていった。	今後も続けていきたい。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	4		支援後に支援共有会議を行っている。	今後も続けていきたい。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4		口頭と書面でお伝えすることができている。	今後も続けていきたい。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		他生徒や教員等の個人情報に配慮している。	今後も続けていきたい。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4		丁寧に対応するようにしている。	今後も続けていきたい。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4		事業所内研修にて職員へ周知し、訓練等の実施は通信にて保護者へお伝えしている。	今後も続けていきたい。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		安全計画の作成を行い、実施することができている。	今後も続けていきたい。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		その都度、朝の会で共有し検討を行っている。	今後も続けていきたい。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		研修等を通して、適切に対応するようにしている。	今後も続けていきたい。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4		左記の通りに行い、記載もしているが、実際の実施はなかった。放デイも利用している利用者でもあり、注し書で規程を作成し取り組	今後も続けていきたい。